



働くて大変 でも、楽しかった ～2年職場体験学習を通して～

職場体験学習の事前学習として、12月11日に講師の先生をお招きして「生き方セミナー」を実施し、お話を伺いました。そこでは、あいさつの大切さや職業人としての意識、誇りについて学習しました。

そして、1月20日(火)～23日(金)の4日間、2年生178名が職場体験活動を行いました。碧南市内を中心に、飲食店、小売店、保育園、整備工場など86の事業所が東中生のために協力してくださいました。事前面接試験を通して決めた体験先だけに、みな思いをもって充実した職場体験活動ができました。今年はインフルエンザの影響や天候不良のため十分な体験ができなかった生徒もいましたが、限られた時間を大切にして取り組めたと思います。ご協力いただいた事業所の方にあらためて感謝いたします。



エルメート洋菓子店で体験 金子愛実(2-1)

私が職場体験を通じて学んだことは、あいさつの大切さ、身なり、そうじ、気づかいの心です。あいさつは、お客様へ伝えるために相手の方を見ながら言うと相手も返してくれることがわかりました。身なりでは、食べ物を扱っているのが厳しかったけど、髪が入ったりするとお客様にも迷惑がかかるのでしっかりと身なりをすることができるようになりました。そうじでは、する側も気持ちいいし、相手も気持ちよくなってもらえるので、これからは頑張っていく予定です。お店ではいろんな人が自分の仕事以外でも手伝っていました。相手のことを考えて行動することは、どんなことにも共通すると思うので、気づかいの心を持ち、職場体験で学んだことを学校生活以外にも役立てていきたいと思いました。

<体験先で出会った方の言葉>

「あいさつは堂々としなないといいない」

新川小学校で体験 杉浦伶音(2-3)

僕が職場体験で学んだことは、教えることの難しさやすばらしさです。初日は、すごく緊張していたけれど、先生方や児童が温かく迎えてくれて嬉しかったです。

先生は、挙手や発言の機会を多くしたり、児童の興味を引くような授業をどの教科でも行っていて、すごく勉強になりました。児童に教えることは大変でしたが、嬉しいこともたくさんありました。普段味わうことのできない先生の気持ちがわかったので、今後は先生の気持ちを常に考えながら行動したいです。

<経験したこと>

- ・授業の補助
- ・マラソン大会の誘導
- ・下校時の見送り
- ・プリントの〇つけ

<体験先で出会った方の言葉>

「れお先生が来てくれてよかった」

中部日本個人・重奏コンテスト西三南地区大会で 金賞4つ

2月1日(日)、西尾市文化会館で中部日本個人・重奏コンテスト西三南地区大会が行われました。本校からは校内選考会を通過した個人3人、重奏2組が出場しました。その結果、オーボエ、アルトサクソ、クラリネット四重奏、金管八重奏の4種目で金賞を受賞しました。中でも、アルトサクソで出場した服部薫(2-5)さんは、84人出場者の中で5人の入賞者の一人に選ばれ、2月28日(日)に行われる県大会に出場することになりました。

<ソロの部>

| | | |
|---------|------------|----|
| ○オーボエ | 園田 葵衣(2-3) | 金賞 |
| ○アルトサクソ | 服部 薫(2-5) | 金賞 |
| ○フルート | 橋立 美穂(2-5) | 銀賞 |

<重奏の部>

| | |
|------------|----|
| ○クラリネット四重奏 | 金賞 |
| ○金管八重奏 | 金賞 |

県大会出場を決めて

私は、先日行われた中部日本個人重奏コンテストのソロ部門に出場し、金賞をとり県大会へ行けることになりました。すごく嬉しかったと同時に、大切なことに気づきました。

私は、最初ソロだから自分一人でやるしかないと思い込み、結果のために吹いていました。それで、焦りからか、本番が近づくにつれ、丁寧に吹けなくなったり体調が悪くなったりしました。そんな時、先生に自分の演奏を聞いてもらい、改善点を教えてもらいました。

服部 薫(2-5)

「誰かに言われた通りじゃなく、自分が納得するように吹きなさい。」

このひとことで、余計な気持ちは消え、最高の本番を迎えることができました。

とてもよい練習環境を作ってください先生方、楽器を買ってくれたりお弁当を作ってくれる親、引退後も応援してくれる先輩たちに、県大会でも感謝の気持ちを込めて、自分の一番良い音楽を響かせて楽しんでこようと思います。

卒業式に向けて 後輩たちが想いを寄せて ~清掃ボラ&あいさつ~

生徒会が全校生徒に清掃ボランティアを呼びかけた！

2月3日(火)と6日(金)の2日間、生徒会の呼びかけで、清掃ボランティアを行いました。校内をピカピカに磨いて、3年生に気持ちよく卒業を迎えてもらおうとの思いからの呼びかけでした。その呼びかけに応じ、それぞれ50~60名の生徒が参加しました。トイレ掃除、廊下の雑巾がけ、ガラス磨きを中心に、ガラスも心も磨いてくれました。



自治委員会が全校生徒にあいさつを呼びかけた！

2月3日(火)~10日(火)の6日間 自治委員が主体となって全校生徒に向けてあいさつ運動を行いました。今までは、生徒会執行部が毎朝昇降口であいさつ運動を行っていましたが、この活動に新たなメンバーが加わり全校のあいさつの輪が広まりました。「大きな声で 爽やかに」登校時から気持ちのよいあいさつが交わされるようになってきました。卒業式の頃には、いろいろな場面で、全校のみんなが「大きな声で爽やかなあいさつ」ができるようになっていることを楽しみにしています。

